

<バドミントン競技> 試合での注意事項

- 試合中の選手は十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合以外の場面では必ずマスクを着用する。
- 観覧席へ座る際は、前後左右で連続しないように間隔を開けて着席する。○ 開会式・閉会式および表彰式は行わず、放送によって諸注意のみを行う。
- 朝の公式練習や試合の順番については全て放送で指示をするので、放送があるまで観覧席で待機をし、フロア出入口で待機をしない。
- 競技フロアへの出入りの度に、出入口で必ず手指の消毒を行う。
- 消毒液は本部で準備するが、各校の参加者もできるだけ消毒液を持参する。
- 1時間おきに出入口、階段、トイレなどを中心に館内の消毒を行う。
- 審判台は使用しない。線審にはイスを用意するが、試合の度に消毒を行う。
- 審判用紙への勝者サインは行わない。
- ダブルスのペアでの話は、対面せずに同じ方向を向いて行う。
- 試合の勝者は手指の消毒後、コートおよびコート周辺のモップ掛けを行う。
- 試合の敗者は手指の消毒後、本部で審判用紙等を受け取り、次の試合の審判を行う。
- 個人の試合に用いる道具（ラケット・シューズ・ウェア等）の貸し借りは禁止とし、本人以外の者が触れることがないようにする。
- インターバル中の選手へのアドバイスは、選手と対面せず、距離をとって行うこと。
- 氷嚢や飲料は、選手が自分で用意しておき、自分で使用する。チームメイトおよび顧問、コーチが届けることや、氷嚢を首に当てる行為は行わない。
- 声を出しての応援は禁止する。他校の使用している席やその付近で応援をしない。
- 試合で敗退し、審判を終えた学校は速やかに会場を出る。